

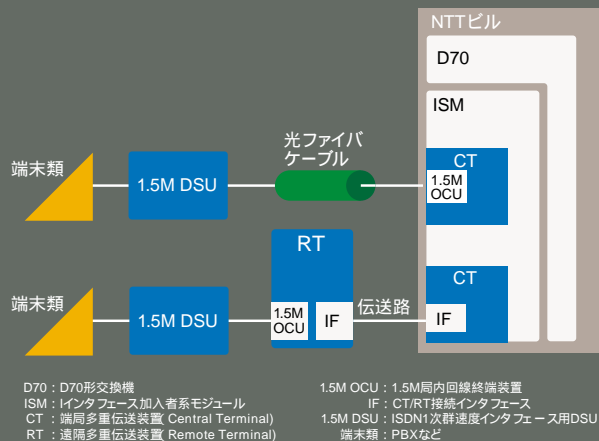
# INSネット1500

INS Net 1500

ISDN（サービス総合デジタル網）を利用したサービスとして、1989年にINSネット1500を開始した。INSネット1500では、光ファイバケーブルを使用しており、電話、データ通信、パケット通信などのマルチメディア通信を1回線で行える。画像情報や映像情報などの大容量な情報も高速で伝送できる。

## INSネット1500装置構成イメージ図

System configuration image of INS NET 1500



# 高速デジタル伝送サービス

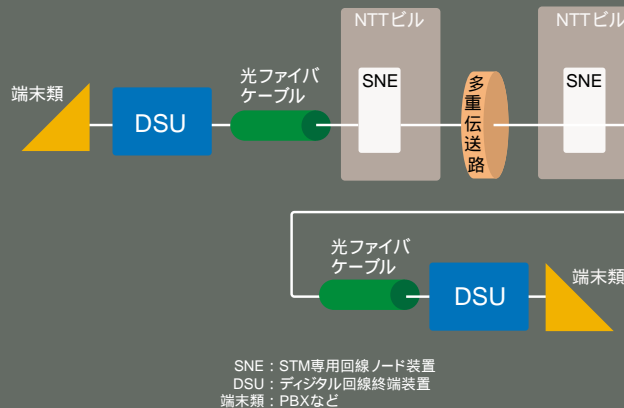
(ハイ・スーパーデジタル/スーパーデジタル)

High-speed digital transmission service  
(High Super Digital/Super Digital)

お客様ビルに設置したDSUとNTTビルに設置したSNEにより実現されるサービスである。当初、NTTの独自規格であるスーパーデジタル（SD）サービスの提供を1984年に開始したがその後、ISDNの標準インタフェースの採用や回線メニューの拡大要望により、1990年にはハイスーパーデジタル（HSD）のサービス提供を開始した。

## 高速デジタル専用線装置構成イメージ図

System configuration image of high-speed digital transmission service



## INSネット1500の利用形態

Usages of INS NET 1500

利用形態 (1契約者回線につき)	チャンネルタイプ	伝送速度	チャンネル数	通信モード		
				通信モード	デジタル通信モード(64kbps)	パケット通信モード
23B+D利用	Bch(情報チャンネル)	64kbps	23	●	●	●
	Dch(信号チャンネル)	64kbps	1			●
24B利用	Bch(情報チャンネル)	64kbps	24	●	●	●
	Dch(信号チャンネル)	16kbps または 64kbps	0			